

第一回 第三次會談錄

第一回

第六回第...會議錄

一 日時 禮部八年九月五日 下午二時至

一 場所 慶尚北道議會會議中屋

一 司會 議長 鄭載元

一 出席議員 在籍六十一名 中五一

缺席議員

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 安在株 | 曹道燾 | 金載中 | 孫三豹 | 崔承年 |
| 李在宗 | 金在榮 | 朴南錫 | 李德錫 | 李錫蘭 |

李鳳原 趙錫錫

一 會議錄 呈 督公 通過

一 報告事項

關於華島格雅進建議案

議長

今日會議事項之進加豫算案以上程亦由昨日司前慶安市
島格雅進建議案之緊急重要之司中 之對進提議
者之入海海派員之司中 建設會之司中 司中
中

全韓海議員

建議兼朗讀

此以云云

要旨

矯矯一教奉古味到事力非此不

議大

日共... 此以云云... 建議此以云云... 廣... 以

自錫... 心

不... 此以云云... 此以云云... 此以云云... 此以云云...

今海議員

建議果胡讀

要旨

此是公議

橋場一教重本棟到平外此

議長

7

其田子... 此議... 議... 議...

外此... 是君... 建議... 此... 議... 議...

此... 議...

思錫議員

本建議... 議... 議... 議... 議...

議... 議... 議... 議...

禮記(七年受)

慶府北道城出巡加更正豫軍(第 四 回)

議

廣政方法三
款項三
保將計可系計改中

議
三
結

朴魯珍議員

車馬巷中交初豫軍
中
是
這
加
額
三
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇

正修
北
三
中
支
改
計
與
三
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇

〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇
〇

2/10

朴樹夏議員

의豫算之件對曰此等費用亦至

地方自治法一部

改正의 國稅 建議書

국세부의 國稅 建議書

議長

2當時不足인 것 增加한 것 及 自 作 法 案 部 之 印刷
한 것 各 中 是 回 議 會 部 亦 配 付 說 明 書

國稅部의 國稅 建議書

內務局長

抽 類 代 修 理 法 令 付 件 九 六 〇 〇 說 明 書

〇 中 修 理 法 之 五 〇 〇 〇 〇

財政部 〇 年

內務部

9. 濟南府 濟南府知府 濟南府同知 濟南府判官 濟南府經歷 濟南府推官 濟南府照磨 濟南府庫大使 濟南府庫副使 濟南府庫大使 濟南府庫副使

事務老

郭瑞復 議員

此外又代定之次之 昨年州消耗之次是 事後承認之要求斗 之次以下

內務局長

職員不足計也

物価昂騰に因りて 米糧に及ぶ以下

徐燧 議員

特殊旅客の許可 〓〓〓 此計算の件 以て之の 用處之

以て之以下

山東 山東 山東 山東 山東 山東 山東 山東 山東 山東

地方課長

各科目外川突發的。發生於特殊事由。因計時支出到之
旅費是給付之可以也

宿翰德職員

事務非修繕其中川去般之有未可也。此中。此中。此中

追加計大五。追加額代計計計。五五九。五五九。追加計

以之事實外相及此所改計。此中。此中。此中

物自動車修繕。此中。此中。此中。追加計。追加計。追加計

不追加也。追加計理由之。此中。此中。此中

地方課長

貨物自動車之現在倉貯課所有の叫 主として新 外貨に
等之を随時運搬部に叫是叫 所算を其外 可消其外
下

倉貯課職員

原則之年度未の叫を豫算を計算計可也 正算加可
之理由之太示叫以之可

本誌月刊 議員

前報云 改時 修繕凡等之 宜之 宜加其 宜之 可提下

의 통영... 4월 10일... 1952년... 3월 10일... 1951년...
 5월 10일... 1952년... 3월 10일... 1951년...
 6월 10일... 1952년... 3월 10일... 1951년...

내부회계

부속

修繕... 附屬... 本帳... 記帳... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬...
 修繕... 附屬... 本帳... 記帳... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬...
 修繕... 附屬... 本帳... 記帳... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬...

附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬...
 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬...
 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬...

附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬...

自然... 偏的... 其... 用... 이... 드는...

1951년... 1952년... 1953년... 1954년... 1955년... 1956년... 1957년... 1958년...

地方課長... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬...
 地方課長... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬...
 地方課長... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬... 附屬...

이것이 나의 생각이다

이것이 나의 생각이다

이것이 나의 생각이다

이것이 나의 생각이다

이것이 나의 생각이다

이것이 나의 생각이다

이것이 나의 생각이다

이것이 나의 생각이다

이것이 나의 생각이다

이것이 나의 생각이다

256

種穀の消費

米道原議矣

種穀の消費

養業試驗場之種穀消費決定以下之...

以之理由外...

職員の食糧之其之...

實情の及之...

田中其中心...

實情の及之...

市場物品...

不能計中...

實情の及之...

實情の及之...

實情の及之...

高麗德義局

水銀消釋子消毒藥購入의이이 藥品의中央藥店에서
合格하거 是人한物品을業者가 消川下 納品하고있따는이
이內容之如何한가

李井基 議案

曲橋村의는 獸醫師가 있는지 있는지 否를 例를 들면
淸道는 獸醫師가 있는지 否는 否로 醫師가 있는지 있는지 否
矣言 把握하기 困難한 是 出川 花 寫하는 爲의 三 分之二 以上
이 藥店 特司 曲橋村의는 家畜의 爲司 病의 爲 此 藥店의 爲 藥店

在東洋各國之講究醫學者莫不以預防為第一

在東洋各國之講究醫學者莫不以預防為第一

防疫所

防疫所

結同獸醫師外以防疫所至有名者莫如日之防疫所
對計則有極的之管理也至多者希望計也

25

朴道珍議員

防疫所... 計則... 記載... 計則... 配付... 計則... 配付... 計則... 配付...

俞高慈議員

計則... 內容... 配付... 計則... 配付... 計則... 配付...

고위대 이삼소는 이고위대 무안하리 이리
로하 배서하의구기비한다.

宋相奏議員

樸執中樞密官成을實德한것은三年前이다 이樸執中樞密官을
樞密官이 建國 초기 양구

이하사등가

또한 이고위대樸執中樞密官의 官署 官人 其 新이리하

官人의 官署 官人 其 新이리하

徐墩誅議員

徐墩의 內容은 이삼소인가 또非難한것인가 안인가
는이리인가

6

趙東全議員

排韓留은 例의 韓字을 改定하는 것은
場等의 韓流의 例가 略히 爲 韓字의 例
는 其 例는 其 例 實情은 如何한가

鄭濬在議員

韓字 一은 의 資格이 何한가

그가

本國의 韓字을 改定하는 것은 實情은 如何한가
排韓留은 例의 韓字을 改定하는 것은 實情은 如何한가
場等의 韓流의 例가 略히 爲 韓字의 例는 其 例는 其 例 實情은 如何한가

高政課長

受託の

高政課長 貴課長に御座います。清道院醫師不病院の御座います。清道院の御座います。

此の御座います。即中央の御座います。公衆衛生師教の道内御座います。七人の御座います。

此の御座います。即中央の御座います。現在其の御座います。不誠意御座います。御座います。

清道院の御座います。公衆衛生師を免職御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。

公衆衛生師の御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。

公衆衛生師の御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。

公衆衛生師の御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。

公衆衛生師の御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。

公衆衛生師の御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。

公衆衛生師の御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。

公衆衛生師の御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。御座います。

産業局長

産業技術員養成の爲に女子を六月内講習を以て
各郡部の技術者を普及するに意味ありけり
製糸會社四社三人式講習を以てし
の力活を爲すに於て

完全移転の爲に
現在おそれ
只今以て移転の計あり
此の爲に
現存の
完全移転の爲に
只今以て移転の計あり

水田消種子消毒米の中央検査所不台格品を納入せしむ
これに事實を以て
良農具を普及するに意味あり
耕種耕作者に
限りて

水

輕載_ハ長村_ハ其_ハ川_ハ 遙_ニ查_ル花_ニ老_ニ花_ニを_ハけ_ル 三三三_ハ神_ノ功_ハ也_{ナリ}

牛_ハ為_ル部_ハ 宜_ニ加_ヘ縁_ヲ買_ハふ_ニ是_レ其_ノ功_ノ也_{ナリ} 宜_ニ加_ヘ縁_ヲ買_ハふ_ニ是_レ其_ノ功_ノ也_{ナリ}

外_ニ道_ハ山_ハ 俗_ニ手_ハ 推_ス糸_ヲ 其_ノ所_ニ 以_テ若_シ難_ク 則_チ其_ノ功_ノ也_{ナリ} 凡_ソ其_ノ功_ノ也_{ナリ} 凡_ソ其_ノ功_ノ也_{ナリ}

林湖夏賦員

此_ハ縁_ノ官_ニ 宜_ニ以_テ支_ス出_ス 其_ノ功_ノ也_{ナリ} 宜_ニ以_テ支_ス出_ス 其_ノ功_ノ也_{ナリ}

曲辰務課長

益水選^{三三}南^{三三}部^{三三}之中央^{三三}以^{三三}中^{三三}南^{三三}瑞^{三三}山^{三三}에^{三三}가^{三三}什^{三三}現^{三三}物^{三三}를^{三三}반^{三三}하^{三三}

가^{三三}라^{三三}하^{三三}기^{三三}에^{三三} 그^{三三}까^{三三}지^{三三} 가^{三三}什^{三三}運^{三三}搬^{三三}하^{三三}기^{三三}되^{三三}어^{三三}면^{三三}大^{三三}邱^{三三}의^{三三}

가^{三三}는^{三三}每^{三三}格^{三三}라^{三三}同^{三三}하^{三三}기^{三三}대^{三三}문^{三三}배^{三三}實^{三三}地^{三三}之^{三三} 그^{三三}소^{三三}음^{三三}을^{三三} 가^{三三}지^{三三}오

리^{三三}果^{三三}亦^{三三}也^{三三}고^{三三} 正^{三三}將^{三三}式^{三三}獎^{三三}勅^{三三}之^{三三}徹^{三三}底^{三三}者^{三三}을^{三三}期^{三三}하^{三三}기^{三三}爲^{三三}하

여^{三三}中^{三三}央^{三三}之^{三三}로^{三三}부^{三三}러^{三三} 吳^{三三}將^{三三}補^{三三}助^{三三}가^{三三}令^{三三}達^{三三}되^{三三}기^{三三}이^{三三}나^{三三} 糧^{三三}穀^{三三}倉^{三三}

庫^{三三}耗^{三三}三^{三三}口^{三三}所^{三三}하^{三三}대^{三三}어^{三三}이^{三三}는^{三三}것^{三三}은^{三三} 各^{三三}市^{三三}是^{三三}向^{三三}州^{三三}倉^{三三}庫^{三三}가^{三三}있^{三三}

는^{三三}대^{三三} 그^{三三}中^{三三} 崇^{三三}急^{三三}司^{三三}檢^{三三}理^{三三}하^{三三}지^{三三} 안^{三三}이^{三三}하^{三三}면^{三三} 안^{三三}되^{三三}대^{三三}를^{三三}이

의^{三三}三^{三三}口^{三三}所^{三三}를^{三三}未^{三三}定^{三三}하^{三三}고^{三三}이^{三三}기^{三三}에^{三三} 水^{三三}銀^{三三}消^{三三}費^{三三}未^{三三}定^{三三}은^{三三}五^{三三}八^{三三}九

三^{三三}口^{三三}所^{三三}를^{三三}未^{三三}定^{三三}하^{三三}기^{三三}九^{三三}百^{三三}石^{三三}의^{三三}種^{三三}子^{三三}에^{三三}消^{三三}費^{三三}하^{三三}였^{三三}고^{三三} 倉^{三三}庫^{三三}人^{三三}

○% 消^{三三}費^{三三}未^{三三}定^{三三}은^{三三}대^{三三}어^{三三}나^{三三}

宋相泰 敬矣

모쪼록 의논이 두 사람으로 하여 당겨가며 숨겨지는 것이 아니라
萬事萬物 皆有其道 좀더 善利한 即 흔 작로 시 할 만 한 보람을
韓旋할 意圖는 없는가

朴潤夏 敬矣

農業界의 의논이 金額은 이리 주었는가. 그렇지 않음이면 今般이 進
加 豫算으로 算을 算인가. 이것을 不足은 理由는 曲意業界 今保面의
豫算이 甚百餘萬圓 이 되는데. 보-두가 이미 時期가 느는 것은
非計上 되어 있을 때 가 約으로 不足은 甚이다

宋道鳳 敬矣

2.200

16월 14일
事後 函誌

採種畝 (一線農家)의 作 種子를 配付한 組
~~本組員이 質向한 것~~ (本組員이 아닌) 行政當局은 一線
實情을 알았을 것이 (알았는가) 아보리 조항은 種子를 配付한 것
行政府의 實地 效果를 보지 못한 것이라 (一線地方의 採種畝 種子)
(實地 效果를 보지 못한 것이라) 行政當局으로서는 이 程度
는 宜하고 있을 가

入金重漢 課否

高麗皇帝의 例의 서 李井基 課否는 注道 例의 말은 소와 되지 가
주거하는 實情이 宜한 것이라 高麗課長은 高麗의 實情과 高麗 高麗 高麗
事實이 宜한 것이라 引基의 例의 實情은 (이 例의 實情은 實地 實情의 서) 李井基 課否의 서도
그러한 實情이 宜한 것이라 實情을 知지 알았을 것이 아니라 이 程度를 明確히

28

此例外 殆其より 二五 肥料 窒素 查明 定率 原因 不美 例外
 監より 監より 監より 監より 行政 監より

崔翰德 敬告

合格品

納入品

曲務課 以 不用品 入手

該理由之 早以 인가

드런 바 依此 職業

子用品 以 實地 以 監より

明確 監より 監より

農務課 長

脫穀機 購入 監より 國庫 補助 監より 監より

却否 一五 假所 對 監より 一台式 配付 監より 監より 脫穀機

國産 監より 監より 第一 監より 道 自 體 監より 監より

아니고 (仲英) 農林部에서 온 것이냐

이것이 農林部에서 온 것이냐

產業者 爲 良

이것이 農林部에서 온 것이냐

農業者의 爲의

의 爲의 爲의

農業者는 其의 爲의

의 爲의 爲의

農業者

의 爲의 爲의

入한 것이냐

그 農業者中의 滑石

가 3개가

있어 3개가

있어 3개가

有因

菜品

있어서 何等 支障이 없는 것이냐

商人과

結託해서

價入한 것이냐

아니냐

金在 叔 改

모든 것은 一相當 價인 것이냐

모든 것은 爲의

爲의 爲의

하여 3개가

있어 3개가

有因

菜品

또 어떠한 사람에겐 3개가

모든 것은 爲의

爲의 爲의

하여 3개가

있어 3개가

有因

菜品



이것이 農林部에서 온 것이냐

四 高犬西宗 五行伯라 討上 되여 이은대 北道 内 개(犬) 數가 五千

마린가. 그 이상 되는가. 그 이상 된다면 빠른 채우는 개(犬) 之 特殊한

개(犬) ^{이제부터는} 빠른 채우는 개는 어떻게 할 것인가. 다음 法月道

未多 井其 汝가 公 獸 醫 手 當 이 매우 적은 듯 하다면 말은 手 當 이

手 當 이 적을 原因으로 勤務 怠慢한 爲 手 當 이 少

이 公 獸 醫 月 手 當 ^{이제부터는} 手 當 이 少 手 當 이 少 手 當 이 少 手 當 이 少

어미소 ^(親牛) 에 따라 다니는가. 이 爲 則 인대 公 獸 醫 手 當 이 少 手 當 이 少

공아지 ^(公馬) 에 서로 手 當 이 少 手 當 이 少 手 當 이 少 手 當 이 少

다음 模範 農村 競進 會 員 에 對한 見 作 的 方 法 如 何 한가

模範 農村 競進 會 員 에 對한 見 作 的 方 法 如 何 한가

안되는가. 手 當 이 少 手 當 이 少 手 當 이 少 手 當 이 少

人物 인가

대 高 大 西 宗 五 行 似 如 計 上 되 려 然 也 其 北 道 內 犬 數 千 五 十

마 林 犬 . 그 以 上 되 는 犬 . 그 以 上 된 犬 然 其 數 是 犬 之 特 殊 也

개 大 犬 犬 數 千 五 十 犬 數 千 五 十 犬 數 千 五 十 犬 數 千 五 十

犬 數 千 五 十 犬 數 千 五 十 犬 數 千 五 十 犬 數 千 五 十

手 當 之 原 因 以 勤 務 急 慢 其 有 其 一 矣

이 公 獸 醫 月 當 也 其 一 矣 其 二 矣 其 三 矣

(親 半) 矣 其 三 矣 其 四 矣 其 五 矣 其 六 矣 其 七 矣 其 八 矣 其 九 矣 其 十 矣

其 三 矣 其 四 矣 其 五 矣 其 六 矣 其 七 矣 其 八 矣 其 九 矣 其 十 矣

以 上 模 範 農 村 競 進 會 考 之 對 於 其 作 務 之 法 如 何 也

模 範 農 村 競 進 會 考 之 對 於 其 作 務 之 法 如 何 也

矣 其 三 矣 其 四 矣 其 五 矣 其 六 矣 其 七 矣 其 八 矣 其 九 矣 其 十 矣

其 三 矣 其 四 矣 其 五 矣 其 六 矣 其 七 矣 其 八 矣 其 九 矣 其 十 矣

宋相承政多

唐書南長이후 唐祿諱是은 부의 諱也 本政多이 所爲 固也

政多이 하지 않고 諱다 本政多이 부른 것은 模範 敎農村 育成

이란 말 뿐이지 三年이 이다 現在 牛 疇 皆은 狀 態 이니 앞으로

조금 더 勸 勉 이니 模範 農村 育成 이니 狀 態 이니 앞으로

唐書南長이후 唐祿諱是은 부의 諱也 本政多이 所爲 固也

水魚日珍 政多

某品이 滑石이 얼마나 淸淨이냐 農民이 淸淨이냐 損害를 보

았는가 本政多이 부른 때 아직까지 政多이 없다 조금 더

徹底한 政多을 行하라

農業務課長

滑石の稀釋劑としての滑石の含有率は、是量分析の結果技術的으로定

量若干の極微量の肥料・葉害は何等の支障の故으로完全

合格品として中央技術員としての判定を要する

모든은 모든과 바를과計劃中의이다. 模範部爲의

모든을無償으로 주를豫定이다. 模範曲意村의는 앞으로復

에徹底하게한다. 農業費甲事業을하는것은아닌가

支拂이않고있을때의追加豫算의通過의支拂發生의

中 種子의品質을改良하는爲에一般의試驗을하는것이다

種子를交換時는 種子를주는도장을반드시알고

道의는臨時의智을徹底하게한다. 種子交換에비하여의宣傳은

行政能力이 사회적努力로써

許 其 減 負

時間이 되므로 二款 農業 營業 等은 已生 所까지 時間 延長 可로
勤 敏 可로 答 言 可 多數 減 負 再 請 三 請 可 勤 敏 可 可 可

金恩錫 減 負

모든 浪 加 際 算 率 決定은 已 可 可 各 忠 節 仁 分 科 委
員 正 長 等 此 事 가 已 生 所 까지 時間 延長 可 可 改 減 可 可 可 答 言
可 多數 減 負 再 請 三 請 可 可 改 減 可 可 可

金鏡梅 減 負

追加豫算審議가 卽生議까지 時向 延誤키로 勸諭 結果
받지않을것을 告. 但 再改 議하리라

許 必 改 議

받지 不

議 長

表決宣言

金恩錫 議가 改 議를 表決의 附隨 結果 在席 四十八名中

可十三 否四 未決五 勸諭 結果 表決의 附隨 結果

在席 四十八名中 可二十三 否五 未決五 入 金恩錫

議가 改 議를 再表決의 附隨 結果 在席 四十八名中

可十九 否四三 改設內棄外且 許步改外의 助改之
再表決의 附註結果 在席四十九名中 可十八 否四三
亦是 高收閉棄外也

時間延長 高收 改設外閉棄外으로 自然閉會된다

下午四時 散會 宣旨

湖長 鄭載元

湖外 鄭武龍

奎皇 漢

幹事 崔舜效

274